

地域医療構想調整会議における 平成30年度病床配分申請に関する主な意見

病床配分の仕組等に関する主な意見

- 圏域内で区市町村別の優先配分を求める意見
（区西北部、区東北部、南多摩、北多摩北部）
- 機能別の病床配分を求める意見（区東北部、南多摩）
- 申請者による地区医師会との事前調整の不足に関する意見（南多摩）
- 申請者に地元自治体への事前の情報提供や調整を求める意見（南多摩）
- 段階的な病床配分を求める意見（南多摩）
- 大量の病床配分による地域への影響を懸念する意見（南多摩）
 - ・ 地域のことを知らない事業者の参入により地域連携が崩れる
 - ・ 病床が埋まらず病院経営が破綻する
 - ・ 既存の医療機関の看護師確保への影響

個別の医療機関等に関する主な意見

- 申請者が提供する医療の内容や説明内容に関する確認（各圏域）
- 申請者と地区医師会との調整に関するもの
 - ・ 清湘会東砂病院（区東部）、南八王子病院（南多摩）、
武蔵野徳洲会病院（北多摩北部）
- 申請者の病床配分希望に理解を求めるもの
 - ・ 京浜病院、牧田総合病院、
障がい者総合サポートセンター診療所（区南部）、
慈誠会練馬高野台病院、練馬光が丘病院（区西北部）、
イムス東京葛飾総合病院（区東北部）、滝山病院（北多摩北部）

※その他

荒川区から、東京女子医科大学東医療センターの移転に伴い、跡地で新病院の誘致を行うため、配慮を求める意見あり